

令和4年(2022年) 4月20日(水) 13866号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き上げの136万円

4月の月内建値平均は134万1,500円

JX金属は19日、電気銅建値を2万円引き上げの136万円にすると発表、同日より実施した。4月の月内建値平均は134万1,500円。

19日に入電した直近のLME銅相場前場売値が1万0,277.00ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは128.36円。この値で換算した採算価格は、131万9,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万0,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2021年

11月…1170(1) 1150(5) 1170(9) 1150(11) 1170(15) 1150(17)	
1180(24)	平均1165.2
12月…1130(1) 1120(6) 1140(9) 1120(14) 1140(22)	平均1128.3

2022年

1月…1180(4) 1160(7) 1200(13) 1170(17) 1200(21) 1170(25)	
1190(27)	平均1179.4
2月…1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16)	平均1193.3
3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17)	
1280(22) 1310(24) 1330(29)	平均1263.8
4月…1310(1) 1340(6) 1320(12) 1340(14) 1360(19)	平均1341.5



黄銅削粉買値は12円 引き上げの1,026円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は19日、黄銅削粉買値を12円引き上げの1,026円と発表した。今月5回目の改定。



鉛建値は1万5,000円引き上げの37万5,000円

4月の月内建値平均は36万5,100円

三菱マテリアルは19日、電気鉛建値を1万5,000円引き上げの37万5,000円にすると発表、同日より実施した。4月の月内建値平均は36万5,100円。

19日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,471.00ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは128.36円。

この値で換算した採算価格は、31万7,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万7,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2021年

11月…342(1) 336(8) 318(22)	平均331.8
12月…327(1) 318(9) 327(15) 330(23)	平均325.8

2022年

1月…330(4) 333(14) 330(26)	平均331.3
2月…318(1) 315(7) 327(15)	平均321.7
3月…336(1) 342(7) 327(15) 345(28)	平均336.0

4月…357(1) 360(11) 375(19) 平均365.1

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしいKYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

ダイニチ 岡山新工場を開設

操業開始

アサヒセイレングループ

アルミリサイクル総合メーカー、アサヒセイレン（谷山佳史社長、大阪府八尾市）のグループ、ダイニチ株式会社（加茂喜啓社長）がこのほど、岡山県賀陽郡吉備中央町西に移転して新工場を開設、操業を始めたと発表した。

鉄鋼メーカー向けのアルミ脱酸塊や副原料製造を手がけ、総生産能力は月3,400ト。中四国や九州で発生したスクラップの集荷拠点としても位置づける。グループの国内工場新設は50年ぶり。

ダイニチはこれまで、アサヒセイレン本社工場内でアルミドロス加工専門として操業。アサヒセイレンが、強みの脱酸塊の安定供給や生産強化を旨としてきたことから、本社を移転して新工場を立ち上げ、脱酸塊からドロス加工まで一貫して手がけることになった。

鉄鋼メーカー貢献型の再生アルミ工場としての役割のほか、脱炭素社会の構築やカーボンニュートラルの実現に向け、圧延・押出、二次合金、化学分野などの



操業を開始したダイニチの新工場

需要を総合的に取り込みながら、アルミリサイクル素材供給者としてサプライチェーンの強靭化を図っていく。

新工場は、同町西152-30の賀陽工業団地内。加茂社長はアサヒセイレン専務執行役員を兼務。敷地3万5,000㎡、建屋9,200㎡で工場棟、倉庫、事務所、福利厚生棟などを配置している。社員数は26人。

設備は、アルミ再生塊用反射炉1基と連続铸造機2ライン、回転炉、ロータリーキルン、集塵機など。

主力は脱酸塊で、アルミを溶解铸造した20-80 μ のブロック塊や、おなじき大のショット塊、また溶解工程で発生するドロスを加工したアルデックス（製鋼用副原料）の3種類を製造する。回転炉を保有する強みも最大限に活かし、グループ向けなど再生ベース塊の製造も行う。

生産能力は、脱酸塊が月2,000ト、製鋼用副原料が1,400ト。計画では、脱酸塊は月300ト前後でスタートし、年末には1,500トまで引き上げる。

将来的には社員を50人に増やし、24時間操業の1,800ト体制を旨とする。生産拠点としてだけでなく、中四国や九州で発生したアルミスクラップの集荷拠点として、ウワ物からスソ物、処理が困難なアルミスクラップなどと幅広く対応する。

4月27日には、ユーザーの鉄鋼メーカーをはじめ建設業者や設備業者など関係者を招いてオープニングセレモニーを行う。

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>



ボリビア：Mutún製鉄プラント、2023年
建設完了、2024年初フル生産予定

2022年4月6日付け鉱業冶金省の発表によると、Mutún製鉄会社（ESM：Empresa Siderúrgica del Mutún）のJorge Alvarado社長は、同社の製鉄プラント建設が開始してから8か月になる中、建設作業は予定どおり進んでおり、2023年には建設が完了し、同年11～12月に試運転が開始され、2024年初にはフル生産に入ると報告した。

同社長は、同製鉄プラントの稼働により、同プラントの位置するPuerto Suárez地域（Santa Cruz県）は

産業の要、開発拠点となり、国民の生活向上に貢献すると述べた。

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26

Tel.06-6753-1643 Fax06-6753-4545

ASEAN「アジアDX促進事業」 を公募 経済産業省

経済産業省はこのほど、2021年度補正予算で措置された「アジアDX（デジタルトランスフォーメーション）促進事業」公募を、5月9日ごろから6月30日までの予定で行うと発表した。

経済発展に伴い様々な社会課題に直面するASEANでは、ビジネスを起点としたDXの社会実装を進め経済社会のデジタル化を加速化することが、アジア新

興国としての重要な政策課題となっている。このため、日本企業が有する技術・ノウハウなどの強みを活かしながら、ASEAN各国の企業との協働を通じ、現地の社会課題解決に貢献する実証事業を支援していく。今回は第3次公募となる。

公募概要（予定）では、補助対象事業者は、日本に拠点および法人格を持ち、日本での事業実態をもって民間事業者など。

事業の主要要件は、①実施対象国の抱える経済・社会課題解決が具体的に設定されており、課題解決に資するものであること。②デジタル技術などのイノベーションを活用する事業であること。③実施にあたり連携するASEAN企業・各種法人などが決定していること。④早期（委託事業終了後概ね2年以内）に実施国もしくはその他ASEAN地域での事業開始、または事業継続の見込みがある事業であること。

補助対象経費は、人件費、旅費、外注・委託費、機械設備費、備品費、消耗品費、補助要員費、その他事業を実施するために必要な経費。

補助率は、通常枠で、中小企業＝補助対象経費の2分の1以内、かつ上限2,000万円▽大企業＝補助対象経費の3分の1以内、かつ上限1,000万円。特別枠では、中小企業＝補助対象経費の2分の1以内、かつ上限5,000万円▽大企業＝補助対象経費の3分の1以内、かつ上限5,000万円。同じプロジェクトの応募はいずれか1枠のみ。

公募開始は、事務局の（独）日本貿易振興機構のホームページに掲載。経産省の担当は、通商政策局アジア大洋州課03-3501-1953（直通）。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

「非鉄製錬学講座」第2期 開始

三菱マテリアル・京大

三菱マテリアル株式会社（小野直樹社長）と国立大学法人京都大学（湊長博総長）は、同社の寄付講座「非鉄製錬学講座」の第2期を開設したと発表した。

京大開設翌年に設置された「採鉱冶金学科」が前身の大学院工学研究科材料工学専攻に開設（継続）。

京大は非鉄製錬学の西日本最大の研究拠点となっている。

教員は、宇田哲也教授（兼任）、安田幸司特定准教授、岸本章宏助教（兼任）と、公募中の特定助教。期間は2022年4月から25年3月まで。内容は、第1期の活動を継続するとともに一部の活動を次の通り発展させる。①社会人を対象とした熱力学や電気化学に関するWeb講座の開設、②大学院生向け教育の充実、③若手研究者を対象とした討論会の開催。

寄附講座は17年から開設。脱炭素化やSDGsの重要性が国際的に叫ばれ、非鉄金属のリサイクルが今後も社会に要請されると考えられ、2期では社会人向けWeb講座の拡充や大学院生への留学支援の強化など、第1期の活動をより充実させるといふ。



寄付講座第1期の様子

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp



QRコード

大阪市大正区



木村金属株式会社
KIMURA **06-6552-7840**



ボリビア・アルゼンチン：蒸発資源とリチウムの技術協力に関する覚書を締結

2022年4月7日付けボリビア炭化水素エネルギー省の発表によると、ボリビアのArce大統領とアルゼンチンのFernández大統領による二国間会議の枠組みで、ボリビアのMolina炭化水素エネルギー大臣とアルゼンチンのFilmus科学技術革新大臣は、蒸発資源とリチウムの技術協力に関する覚書（Memorandum de Entendimiento en materia de Cooperación Técnica en Recursos Evaporíticos y Litio）に署名した。

この覚書の目的は、両国の国家政策に基づく優先課題と共通の関心分野に従って、担当当局を通じて、蒸発資源とリチウムの科学的及び技術的な知識の交換と移転を促進することである。

本覚書では、炭化水素エネルギー省及び科学技術革新省が以下の実施を約束している。(a) 蒸発資源とリチウムに関する科学的及び技術的知識の交換を実現する。(b) リチウムに関する科学的及び技術的知識に関連する経験の交換を促進する。(c) さらなる発展と技術的独立のために、科学的及び技術的資源を強化する。(d) 蒸発資源とリチウムの分野における技術、社会経済、科学、教育、研究のプログラム策定とプロジェクトに参加する。

また、両省がこれらの履行を確実にするため、ボリビアリチウム公社 (YLB) やアルゼンチンYPF Tecnologia社 (Y-TEC) 等の他機関が参加することを可能としている。

本合意により、両国の国内規制の枠組みの中でリチウムの開発と産業化を達成するという相互利益のため、具体的な合意に向けて前進することが可能となった。

なお、本覚書は2年間で有効で、両国間の事前合意により期間延長が可能である。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331~2



フランス：Eramet社、2024年までにフランスでLIBのリサイクル工場建設を計画

2022年3月16日付けのプレスリリースによると、仏Eramet社は、仏Suez社と共同で、2024年までにフランスにおいてリチウムイオン電池 (LIB) リサイクル工場の建設計画を発表した。

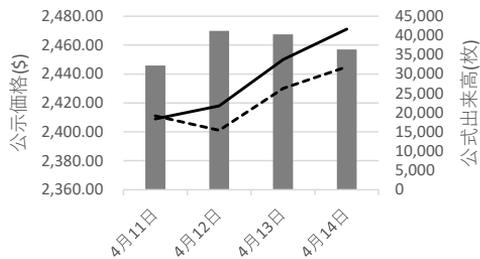
湿式製錬に適したニッケル、コバルト、マンガ、リチウム、グラファイトなどの金属精鉱を含むブラックマスを生産する予定である。

両社は2021年2月に新たなパートナーシップを締結し、電気自動車 (EV) 用LIB回収を含む商業化における前段階を開始した。

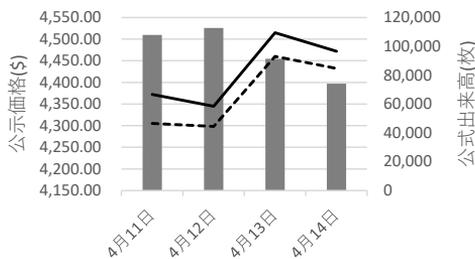
経済的条件が満たされることを条件に、ブラックマスの生産は早ければ2024年に、ブラックマスからバッテリーグレード製品の精製は2025~2026年に、商業化が開始される見込みである。

✓ LME公式値週間推移 4月11日~4月14日(現地)

LME鉛



LME亜鉛SHG



※ 4月14日の出来高は速報値です。

故銅市況

19日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)は、イースターの連休で休場。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の5月限は、前営業日の472.35セントより7.85セント高の480.20セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万4,550元より380元高の7万4,930元。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の127.68円より0.68円の円安ドル高、1ドル=128.36円。15日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,277.00ドル。この値と19日の東京外国為替市場USDollarTTSレートから計算した国内採算値は、前日の135万円より7,000円高の135万7,000円。この日、電気銅建値は136万円に引き上げられた。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (4月前半)

2S=295円~315円、63S=279円~310円、アルミホイール(1P)=191円~305円、ビス付サッシ=162円~171円、エンジンコロ=170円~178円、込合金(機械鋳物)=168円~176円、缶プレス(ソフト)=141円~151円。

関西地区 (4月前半)

2S=287円~290円、63S=290円~293円、印刷版=280円~283円、アルミホイール(1P)=261円~271円、ベースメタル=214円~218円、機械鋳物=161円~164円、ダライ粉=140円~143円、ビス付サッシ=158円~163円、缶プレス=148円~153円。

為替動向

18日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日の続落となった。前週末と比べ0.45円の円安ドル高、1ドル=126.95円~127.05円で取引を終えた。米国の目標年間インフレ率は2%とされるが、現在はこれをはるかに上回っており、FRBが積極的に金融引き締めを進める環境は整っている。18日には米国の長期金利が一時2.88%と2018年12月以来の高水準を付けた。一方日銀は、低金利政策を堅持しており日米の金利差拡大を見込んだ円売りドル買いの優勢が続いている。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月19日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1054~1059、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1019~1024、並銅は984~994、込銅(高品位=約97%)は974、セパは852~857。コーペルは要り用筋で793、それ以外は778ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋803、それ以外773~783どころの値頃。並青銅鋳物削粉は861~866どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1034~1054、上銅新くずが999~1019、普通上銅が974~994、2号銅線が966~986、並銅が964~984、込銅(94-97%)が912、込銅(90-93%)が914、下銅が586~636、セパが817~852、コーペルが733~778、黄銅棒地が728~773、黄銅削粉が723~768、黄銅ラジが688~696、交叉ラジが569~626、黄銅鋳物が551~558、送りが367~386、上青銅鋳物が858~878、並青銅鋳物が838~853、上青銅鋳物削粉が853~873、並青銅鋳物削粉が828~848どころ。

19日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落。8時30分、前日17時と比べ0.51円の円安ドル高、1ドル=127.14円近辺だった。一時は127.22円まで下落、2002年5月以来約20年ぶりの安値を更新する場面があった。FRBの金融引き締めが加速するとして米国では長期金利が上昇。日米の金利差拡大を見込んだ円売りドル買いの優勢が続いた。円は対ユーロでも下落。同じく0.42円の円安ユーロ高、1ユーロ=137.06円~137.07円だった。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

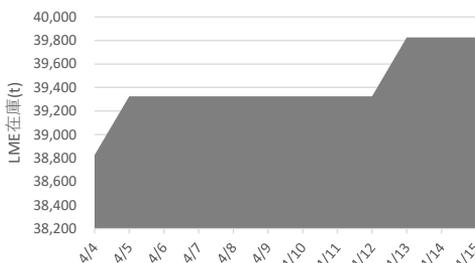
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

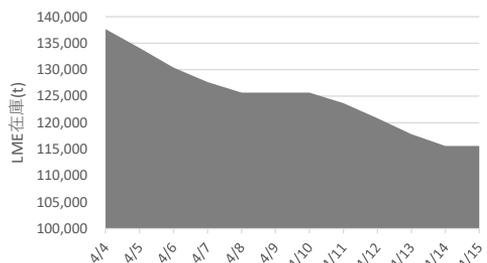


LME認定倉庫在庫推移 4月4日~4月15日(現地)

鉛



亜鉛



海外非鉄金属相場

(4月19日 入電・現地 4月18日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for market status (現物, 前日比, 先物, 出来高).

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Copper HG, Gold, Silver, Platinum, and Palladium from April to August.

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Free Market (フリー・マーケット) including US Producer Prices (米国生産者価格) and London Market (ロンドン相場) for Gold, Silver, and various alloys.

Table for KLTM Tin (MYR/KG) comparing prices for 18th and 19th days, including O/D rates and US\$ calculations.

Table for LME Inventory (LME 在庫) showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for LME Pre-market (LME プレマーケット) showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, and Nickel.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for Settlement Prices (採算価格) showing prices for various metals based on LME and COMEX data.

非鉄金属製品相場

(4月19日調べ)

(キログラム) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1630	◎ 1555	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1680	◎ 1605	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	◎ 1760	◎ 1755	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1620	◎ 1705	鉛板1.5ミリ	591	591	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1530	◎ 1585	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	◎ 1540	◎ 1525	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1595	◎ 1570	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	◎ 1620	◎ 1585	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	◎ 1550	◎ 1525	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 203~216
銅平角線	◎ 1820	◎ 1755	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1370	◎ 1310	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	◎ 1400	◎ 1340	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	◎ 1520	◎ 1490	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1740	◎ 1740	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	1710	◎ 1710	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1140	◎ 1150	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1170	◎ 1180	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	◎ 1200	◎ 1210	白金(グラム)		◎ 4664	4C×2 164-168
鍛造用	◎ 1180	◎ 1190	パラジウム(グラム)		◎ 11368	6C×2 234-239
ネーバル	◎ 1280	◎ 1290	金(グラム)		◎ 8967	7C×2 267-274
高力	◎ 1280	◎ 1290	銀(キログラム)		◎ 119020	合金鉄 2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1545	◎ 1490	レアメタル輸入価格 2月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 189
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1745	◎ 1700	金属ケイ素(99.99%未満)		537	〃 その他 336.2
黄銅条1.5×100	◎ 1365	◎ 1325	モリブデン酸化物		3417	フェロシリコン55%以上 268
リン青銅板一般用1.0ミリ	2830	3120	タンタル		44400	フェロクロム4%以上炭素含有 217.3
〃 バネ用0.3ミリ	3110	3420	マグネシウム		-	フェロモリブデン純分60%以上 3448
リン青銅棒25ミリ	2910	3190	コバルト		8283	フェロバナジウム 3039
リン青銅線3ミリ	3310	3630	インジウム		27498	フェロニッケル33%未満 531.2
洋白板一般用1.0ミリ	3600	4100				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	4230				

減摩合金	4月18日改定	銅合金地金	4月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6315	BC 1種	1305
2種	6110	2種	1690
3種	5900	3種	1795
4種	5160	6種	1435
5種	4980	7種	1560
7種	1575	YBSC 3種	1165
8種	1320	LBC 3種	1735
9種	1130	PBC 2種	1830



https://home.nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(4月19日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 40,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	◎ 1201	◎ 1194	電 気 銅	◎ 1347	◎ 1342	◎ 1349	◎ 1344	山元建値	電気銅	1360(19)	金	8,117(19)
2 号 銅 線	◎ 1149	—	電 気 亜 鉛	600	594	600	594	() 実施日	電気鉛	375(19)	銀	107,210(19)
上 銅 (新 切)	◎ 1172	◎ 1159	蒸 留 亜 鉛	588	582	588	582		電気亜鉛	628(14)	錫(99.99%)	7,000(7)
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 1022	◎ 1025	再生ダイカスト亜鉛2種	506	500	506	500					
並 銅	◎ 1104	◎ 1092	再 生 亜 鉛 (98%)	447	441	447	441					
下 銅	◎ 1085	◎ 1065	電 気 鉛	◎ 352	◎ 349	◎ 351	◎ 348					
銅 削 粉	◎ 1084	◎ 1068	再 生 鉛 1 号	◎ 343	◎ 333	◎ 339	◎ 334					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◎ 348	◎ 344	◎ 344	◎ 340					
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 953	◎ 959	錫 1 号	5700	5650	5700	5650					
コ ー ペ ル	◎ 920	◎ 917	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950					
黄 銅 棒 地	◎ 904	◎ 905	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	4300	4250	4300	4250					
黄 銅 削 粉	◎ 898	◎ 901	コ バ ル ト	11700	11400	11700	11400					
並 黄 銅	◎ 746	◎ 716	セ レ ニ ウ ム	3600	3400	3600	3400					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 766	◎ 741	ビ ス マ ス	1300	1200	1300	1200					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 696	◎ 674	カ ド ミ ウ ム	550	500	550	500					
黄 銅 鑄 物	◎ 751	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	800	780	800	780					
山 送 り (55%)	◎ 450	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 460	◎ 456	◎ 462	◎ 458					
上 青 銅 鑄 物	◎ 942	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	385	380	385	380					
並 青 銅 鑄 物	◎ 940	◎ 929	〃 90 %	316	311	316	311					
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 935	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	444	439	447	442					
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 925	◎ 917	鑄 物 用 C2BS	469	464	471	466					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1200	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎ 1770	◎ 1760	◎ 1770	◎ 1760					
〃 (鑄 物)	◎ 1063	—	〃 6 種	◎ 1410	◎ 1400	◎ 1410	◎ 1400					
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 976	◎ 966	ハ ン ダ 錫 60 %	4225	4185	4245	4215					
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 984	◎ 969	〃 50 %	3630	3580	3650	3620					
新 切 亜 鉛	233	233	〃 40 %	3085	3025	3040	3010					
ダ イ カ ス ト く ず	198	198	減 摩 合 金 2 種	6075	6045	6080	6050					
亜 鉛 ド ロ ス	176	187	〃 4 種	5125	5100	5130	5100					
上 鉛	◎ 144	◎ 142	〃 7 種	1555	1505	1555	1505					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	◎ 30	◎ 30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		175	175					
活 字 鉛	◎ 129	◎ 126		〃 ダ ラ イ 粉		160	160					
新 切 ア ル ミ 1 級	332	314		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		340	340					
新 切 サ ッ シ 1 級	332	312		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		555	555					
新 切 合 金 1 級	317	292		13 ク ロ ー ム 新 切		36	39					
機 械 鑄 物 1 級	220	210		ハ イ ス 9 種		220	220					
ピ ス 付 サ ッ シ P	243	225										
合 金 削 粉 P	165	155										
込 ガ ラ P	160	147										
カ ン ・ バ ラ	225	211										

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2204